

## 2021 全日本大学女子選抜駅伝(富士山女子駅伝)

開催日: 2021年12月30日(木)

場所: 静岡県富士市、富士宮市

種目	距離	名前	学年	通過着順	区間着順	記録	備考
総合	43.4km	関西外国語大学		総合11位 (24チーム中)		2時間29分14秒	7年連続7回目の出場 優勝 名城大 2時間22分24秒 2位 大東文化大 2時間25分22秒 3位 立命館大 2時間25分59秒
1区	4.1km	山岸 みなみ	2年	7	7	13分16秒	
2区	6.8km	三輪 南菜子	1年	10	13	21分51秒	
3区	3.3km	長谷川 菜摘	4年	12	13	10分48秒	
4区	4.4km	小椋 美海	4年	11	12	15分32秒	
5区	10.5km	西出 優月	4年	14	18	36分19秒	
6区	6.0km	武田 芽依	1年	14	5	20分17秒	
7区	8.3km	矢尾 桃子	3年	11	8	31分11秒	

### 【山本コメント】

10月全日本大学女子駅伝(仙台)と並び、大学女子駅伝日本一を決める本大会に、7年連続7回目の出場を果たした。仙台ではやや不本意な順位(13位)だったので、今回は仙台のときと同じ目標の8位以内を目指して臨んだ。レース当日は、富士山の全景がくっきり見える快晴、気温はほどよく冷えていて、レース中盤以降は風が強く吹く中でのレースとなった。

レースは、序盤は7位と好発進した後、徐々に順位を下げながらもぎりぎりのところで踏みとどまり、最終区で11位まで順位を上げてフィニッシュした。目標の8位以内はもう少しのところで達成できなかったが、仙台の13位から順位を上げられたこと、仙台のときより8位とのタイム差を短縮できたこと、昨年の富士山10位のときより総合タイムを1分半以上短縮したことは、富士山女子駅伝に向けて準備をした最後の2ヶ月間の大きな成果と考えたい。また、下級生たちの好走が多かったこと、昨年に10位を達成したときにはなかった悔しさを全選手が実感していた様子に、来年のチーム新体制に向けた頼もしさを感じた。

今年も昨年に引き続き、沿道での応援自粛を呼びかけた中での開催となった。苦労の中で開催に向けて準備をしていたすべての皆様と、テレビ、SNSなどを通して、大会を応援して下さったすべての皆様に感謝申し上げます。今後も、駅伝レースの機会を通して、また日々の様々な活動を通して、感謝の気持ちを返していきたいと思っております。